



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和7年7月1日
第4号

心から応援される選手(人)に 校長 吉田 順一

学校総合体育大会市予選会、私は試合に参加する選手たちに、「**自分の保護者や学校はもちろん、見ているすべての人からも応援される選手になってほしい。**」と激励しました。これは、熊谷東中学校の伝統を背負って戦う選手として、求められる力だからです。

大会では、「負けた悔しさがありながら、相手のチームより先にグラウンド整備に向かった選手」「最後まであきらめずにプレーを続けた選手」「仲間を大きな声で勇気づけた選手」「試合後、このチーム(仲間)で戦えた感謝の言葉を述べる選手」など、選手たちは、校長の思いを受け止めながら、身に付けた力を精一杯発揮し仲間とともに躍動してくれました。

野球部の試合後、応援席に向かって一礼する選手に向かって「ありがとう」という大きな保護者の声が響きました。私は、この声
が今でも心に残っています。



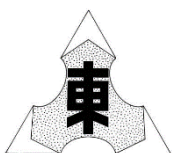
少し思い出してください。皆さんがこの世界に生まれた日、皆さんは「生まれてきてくれてありがとう」という大きな笑顔に迎えられました。その後も、初めて言葉を発した日や初めて歩いた日、小学校のランドセルを背負った日など、保護者にとっては、そんな些細なことが我が家の重大ニュースとして受け止められ、あなたを強く抱きしめてきたことでしょう。そして、部活動を応援する中で保護者の皆さんは、**ひたむきにプレーする皆さんから元気をもらい、そして、皆さんの喜ぶ姿が自分の喜びとなって感じていること**でしょう。**保護者にとって、皆さんの存在はオンリーワンで、そしてナンバーワンの存在です。**この思いは、中学校を卒業してからも、決して変わることはないのです。この思いを忘れないでください。

そんな**皆さんが保護者の方**にできる**恩返しは難しいことではありません。**日々の生活が不自由なく送れている陰で努力している**保護者の皆様に感謝するとともに、保護者の方を悲しませないこと**なのかもしれません。これは、3年生だけでなく、1・2年生にとっても同じ事です。これからも、「ありがとう」という感謝の言葉をたくさん口に出していきましょう。

知っていますか？「まこもうま」

6月27日星宮公民館で行われた「真菰馬づくり」に参加してきました。真菰は、旧星川小学校の裏の星川沿いに生えている多年草で、星川公民館では、七夕飾りとして毎年入り口に飾っているそうです。彦星と織姫が七夕で乗る馬とも言い伝えられ、地域の大切な文化として現在も受け継がれています。**皆さんは、未来の地域を作る主人公**でもあります。地域の伝統や文化についてもしっかりと受け継いでいきましょう。





令和7年度の歩み(6月)



3年生修学旅行【2日(月)～4日(水)】

スローガン「一人ひとりが 学習して楽しむ 幸せな三日間に ～最高の修学旅行～」



2年生 高校説明会【5日(木)】

6月 全校朝会【10日(火)】



令和7年度 学校総合体育大会市(地区)予選会【16日(月)～26日(木)】

